

2013年

(平成25年)

10月発行

第6号

宝同協だよい

# め芽生え



編集発行：宝塚市人権・同和教育協議会

〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号 宝塚市教育委員会事務局 学校教育課 TEL:0797-77-2040 FAX:0797-71-1891

## ふるさと「宝塚」を愛して！



① 水と緑が豊かで湯の湧き出る宝塚は、誰もがロマンチックな思いを寄せる街です。

② 坂上頼泰が長尾地区で接ぎ木という画期的な技術を開発。豊臣秀吉が木接太夫の称号を与えた。

③ 宝塚歌劇は1914(大正3)年4月に専属オーケストラを持つ少女歌劇として誕生。来年100周年。

④ 100番目に市となった宝塚は観光・住宅都市。人が街をつくり、街が人を育てる。来年市制60周年。

⑤ 最初の架橋は1902(明治35)年。水害などの苦難を乗り越え、5代目の今はS字型の橋となった。

⑥ 西宮から小浜宿へ至る西宮街道沿いにある平林寺には、寄木造の釈迦如来坐像が鎮座する。

⑦ 山が多く難工事の末、1897(明治30)年に現在のJR福知山線が開通した。

⑧ 阪神競馬場は宝塚競馬場とも言われ、4月に「桜花賞」、6月に「宝塚記念」が開催される。

⑨ リボンの騎士 今こそ救え ガラスの地球  
手塚治虫記念館は大劇場のすぐ傍にあり、「自然への愛と生命の尊さ」がテーマ。来年開館20周年。

⑩ 温もりと 心を癒す 宝塚温泉  
宝塚温泉は阪急電鉄の創始者小林一三らによって1887(明治20)年に開業した。

⑪ 類のない 鉄斎の絵 1千点  
清荒神清澄寺の境内には、先々代住職と親交のあった富岡鉄斎の美術館がある。

⑫ をとつひも きのふもけふも 宮参り  
宝塚には宝塚神社をはじめ多くの神社仏閣があり、遠方からのお参りが途絶えない。

⑬ 若者や 手を取り歩く 花の道

宝塚駅から宝塚大劇場までの「花の道」は音楽学校の生徒や歌劇ファンが行き交う。

⑭ 格好良い トロリーバスで 花屋敷

1927(昭和2)年に阪急花屋敷駅から遊園地のあった満願寺北側まで日本最初の無軌道電車が運行した。

⑮ よく見れば 可愛いよね スミレ草

スミレは宝塚市の花。花言葉は「愛と忠実」で、宝塚歌劇ともゆかりが深い。

⑯ 楽しめる 親子で花摘み ダリア園

市の北部に位置する西谷地区は気候にも恵まれダリアやボタンの名産地である。

⑰ 歴史から 学ぶ人権 守りあう

宝塚市は1996(平成8)年3月に人権尊重都市宣言を行い、すべての人の基本的人権の尊重を再確認。

⑱ そこら辺 甘き香りの 乙女餅

宝塚の名産には歌劇の大スターにちなんだ乙女餅や炭酸せんべい、宝もなかなどがある。

⑲ づかっ子は 清く正しく 美しく

東の東大、西の宝塚と言われる数十倍の難関を突破して憧れの歌劇生になれる。

⑳ 眠りつく その頃河原 蛍舞う

自然を取り戻しつつある仁川、逆瀬川、最明寺川の上流や西谷地区には螢が飛び交う。

㉑ 夏の夜の 観光花火 家族連れ

宝塚の観光花火大会は1913(大正2)年に始まり、観光ダム付近で毎年8月上旬に開催される。

㉒ ランドセル 背負う子らに 「気を付けて」

アトムのたすきをかけた地域の人たちが、こそって子どもたちの登下校の安全を見守っている。

㉓ 昔はね 箕面有馬電気軌道って 言ってたよ

1910(明治43)年、現在の阪急電鉄大阪～宝塚間が開通。今津線は1921(大正10)年に敷かれた。

私たちが愛する宝塚は「緑の山」と「美しい川」に育まってきた街です。来年市制60周年を迎ますが、過去幾多の光と影を経験してきました。これから私たちも宝塚の歴史を顧みるととともに、新しい発見もしながら宝塚で働く人々と共に主役になって、すべての人たちの人権が大切にされ、住みやすい街にしていきたいのです。

『宝塚郷土かるた』でふるさと宝塚を見てみましょう。

後編は第7号

【和久】

2013(平成25)年度 宝同協役員

役員名	名前	所属等
会長	和久 あり 有彦	
副会長	梅田 美佐子	総務担当
	島村 富夫	研究担当
	山泰三	啓発・広報担当
	の野 進	会計担当
部長	高野 進	学校教育部
	中村 一雄	社会教育部
	中西 清純	行政部
	新谷 俊廣	企業部
	ひ檜 垣 彰子	校区人権啓発部



いちごネットの発表



中山五月台小PTAの発表



宝塚市子ども会連絡協議会の発表

**定期総会に250の名が集つ！**

2013年度の宝同協定期総会が去る5月21日にソリオホールで開催されました。250の名のみなさんが出席され、近年では最多の出席者で盛会に開会できました。

オープニングでは、宝塚市在住の光星壮真さん（タレント・ギタリスト）と葵金珠さん（在日韓国人3世のシンガー）により結成されたギターと歌の音楽ユニット、「アンニ・クレヨン」による美しい演奏を聴かせていただきました。

引き続き、会長より総会宣言がなされ、新役員の選出と議案の全てが承認されました。

総会後、映画「ほんとの空」を鑑賞して閑会しました。

### 【 アンニ・クレヨン 】

□ 光星 壮真：1980年5月生まれ 宝塚市出身

□ 葵 金珠：1975年7月生まれ 尼崎市出身

“光星 壮真(Mitsuboshi Soma)”と“葵 金珠(Aoi Kingyoku)”が未来をになう子どもたちや青少年たちに向けて、心の豊かな育成を願い歌とメッセージを届ける音楽ユニット。平和・人権・いじめ問題などについて歌を交えた講演も行っている。

7月27日(土)、第60回兵庫県人権・同和教育研究大会阪神地区大会が、芦屋市立精道小学校、芦屋市消防庁舎、芦屋市分厅舎、芦屋市民センターで催されました。宝同協から250名の参加があり、熱氣溢れる大会となりました。

また、この大会から「」ネットが、兵人教研究大会での発表に推薦されました。分科会の宝同協発表者は次の通りです。

○ 就学前教育 家庭・地域との連携

「伝わる嬉しさ・つながる喜びを感じる幼児の育成

～あそりぬない心を培つ保育実践～」

○ 学校教育 家庭・地域との連携

「認め合い、支え合ひ仲間づくり ～人権・同和参観の組織を通して～」

○ 障がいのある人と人権

「みんなでつくるデリバリー」

宝塚市立南ひばりヶ丘中学校

○ 学校・社会との共生

「この」ネットの活動

宝塚市立南ひばりヶ丘中学校

○ PTA活動と人権

「子どもたちが輝くために ～子どもと一緒に学び、育む～」

宝塚市立南ひばりヶ丘中学校PTA

○ 地域社会と自主活動

「遊びや集団活動を通じて異年齢の友だちづくり」

宝塚市立中山五月台小学校PTA

○ 「遊びや集団活動を通じて異年齢の友だちづくり」

～子ども会の中での人権活動～」

宝塚市子ども会連絡協議会

### 阪同教研究大会

宝塚市人権・同和教育協議会が毎年募集している人権標語には優れた作品が数々あります。三月には「人権啓発作品集」として、人権作文・ポスター・写真とともに掲載されていますが、夢や希望が語られている作品を一部紹介させていただきます。

（ ）に言葉を入れてみてください。考え方ことで作者の思いが伝わってきます。

- ☆ あいさつは みんなの「いのき ひらべ（ ）」  
宝塚第一小 一年 土佐 智涼さん
- ☆ ありがとう 言った数だけ セレ（ ）  
小浜小 三年 高谷 真実さん
- ☆ 見えますか （ ）の中の 泣き顔が  
良元小 五年 尾辻 愛美さん
- ☆ かわううよ （ ）だけの 自分から  
すみれが丘小 六年 新田 晃大さん
- ☆ （ ）より あなたの気持ち 言葉から  
南ひばりが丘中 二年 中村 美保さん
- ☆ （ ）はね 人それぞれの 宝物  
川西高宝塚良元校 一年 古家 みはるさん
- ☆ お母さん 手を出す前に （ ）で  
市民 河北 一子さん

（注）学年は作品が発表された当時のものです。  
※（ ）内の答えは4ページにあります。

【和久】

### 高司中学校ブロック 人権研修会の報告

「子どもの頃に出会った 10 人のおとな達」～素敵なおとなになれましたか？～

8月27日、高司中学校ブロック（高司中学校・高司小学校・未成小学校・未成幼稚園・わかくさ保育所）の教師が高司小学校に集まり、市民学習グループ「いちごネット」の足立千代さんと津国千恵子さんを講師に招き、人権研修会を行いました。

ワークショップ「子どもの頃に出会った 10 人のおとな達」では、どの先生方も自分が子どもの頃に出会った大人のひとりに「先生」を挙げていました。教師は、言葉だけでなく、態度や行動の一つひとつが、子ども達の生き方や将来に影響を与えていたことに気付かされました。



紙芝居「どんぐり山はおおさわぎ」というお話では、動物たちは、事実を確かめもせず、おおかみのことを怖いと決めつけてしまいます。誰もが思い込みや偏見はいけないことだと分かっているはずなのに、知らないうちに相手を傷つけてしまっていないだろうか、と改めて考えさせられました。少し立ち止まって考え方や振り返ること、自分で判断する力を身につけていくことが大事だと思いました。

今回の研修会で、感じたことや学んだことを、子ども達への学習につなげていきたいと思います。この研修会は、一人ひとりの人権感覚を磨くよい機会となりました。

【林】

## 2013(平成25)年度 第3回 宝同協研究大会「人権交流学びのつどい」のご案内

大会テーマ：『あなたに伝えたい、わたしの思い』

みなさん参加しましょう！

日 時：2014（平成26）年1月18日（土） 13時30分～16時30分（受付は13時～）

場 所：宝塚市立教育総合センター（宝塚市小浜1-2-1）

内 容：○ 日頃の生活の中での悩みや差別、人権の問題について考え合います。

○ お互いの立場を考えながら、自らの体験や意見を積極的に出し合います。

○ 自分自身が今、出来ることを考え、共に生きる社会の実現を考え合います。

日 程：全体会 13時30分～13時50分

・オープニング（出演者交渉中）

・宝同協より ごあいさつと「つどい」の説明

分科会 14時～16時30分



	分科会名	報告者
第1分科会	子育てと保育を考える	調整中
第2分科会	人とふれあい共に話せる場を	西山 良孝さん（ほっこり庵）
第3分科会	部落差別について考える	岸本 真奈美さん
第4分科会	障がいのある人と共に	古谷 かおりさん
第5分科会	「在日」の人々の願いや生きかた	金 湖蓮さん・金 佳奈さん
第6分科会	働くということ 学ぶということ	豊原 泰亮さん（県立阪神昆陽高等学校 生徒）
第7分科会	さまざまな性を受け入れる社会の実現	三宅 綺さん（小学校教員）

季節は秋から冬の気配が感じられるようになつてきました。これから宝塚市では、人権文化センターでの解放文化祭をはじめとして、さまざまな催しが開催されます。みなさまの積極的なご参加とご協力をお願いいたします。

さて、「芽生え」では今年度も人権・同和に関係する取り組みやイベントのお知らせ等を広く紹介して参ります。ぜひこの機会にご家族でお読みいただき、人権・同和について考えていただければ幸いでです。

## 編集後記

○解放文化祭	ぐらんど人権文化センター	10 / 24 (木)
ひらい人権文化センター	11 / 1 (金)	25 (金)
まいだに人権文化センター	11 / 7 (木)	8 (金)
○全同研究大会 11 / 23 (土) ~ 24 (日)	徳島県徳島市	
○人権を考える市民のつどい 12 / 5 (木)	13時30分～	ソリオホール
○第3回 宝同協研究大会「人権交流学びのつどい」		
1 / 18 (土) 13時30分～16時30分	教育総合センター	

多数のご参加をお待ちしています！

## お知らせ

※3ページの答えは右から  
（じあ）（えがお）（じじう）（見ている）（メール）（個性）（抱きしめ）  
です。

## 宝同協だより「芽生え」編集委員

福山 泰三（委員長：副会長）

林 公子（学校教育部）

津国 千恵子（社会教育部）

大塚 亞紀（企業部）

山本 悠（事務局）

安積 武史（学校教育部）

池澤 径子（一般行政部）

梅田 美佐子（校区人権啓発部）

和久 有彦（特別委員：会長）